

財務委員会経過ならびに決議事項

1. 開催日時 2026年3月30日(月)14:00～14:55

2. 開催場所 遊技会館 大会議室

3. 出席者 松尾担当副理事長(長崎) 工藤委員長(岩手)
平山副委員長(兵庫) 山本委員(北海道)
金委員(栃木) 杉本委員(京都)
全本委員(鳥取)

及び以下の出席者はWEB会議システムにより
本委員会に出席した。

(WEB出席者) 若林委員(青森) 加藤委員(愛知)
権田委員(三重) 久岡委員(徳島)

(事務局)

松谷事務局長 浅井事務局次長 小林庶務課長
小林庶務課係長

4. 議事

(1) 2025年度決算(予定)の報告について

事務局から、資料に基づき、全日遊連と全日防連の2025年度1月度から3月度(予定)の損益予算に対し実績報告を行い、特に変動の大きな事項を中心に詳細な報告説明があった。内容として、全日遊連では、賦課金等の入金 completed していること、1月にファン感謝デー還元金を支出していること、1月にRSN会費の支出をしていること、2月に銀行預金利息を計上していること、また、全日防連においては、会費・特別会費とも入金が完了していること、費用については予算の範囲内となっており、今期の収入と同程度の支出となる予定であると報告があった。検討協議した結果、いずれも了承した。

(2) 2026年度予算(案)について

事務局から、資料に基づき、全日遊連及び全日防連の2026年度予算(案)について、2025年度の実績予測、各委員会の事務局担当から

提出された 2026 年度の事業活動予算を考慮して作成しているとの説明があった。全日遊連の予算(案)について、収入については、賦課金は、昨年度と同様1台あたり 45 円、健全化推進機構特別会費は1台あたり 39 円にしていること、幹旋事業収入においては、ヤクルトの基本契約金が昨年度より減少していること、春のパチパチ感謝デーの手数料については前年度よりも増えて計上していること、ファン感謝デー手数料はセット数 20,000 セットを予算化したこと、事業外収入については、(株)ゲームカードホールディングスの配当金を本年度実績よりも減少して予算化、銀行利息についても今年度同様の実績を予算化、支出については、販売促進費は、ファン感謝デーの 1 セット当たり 2,500 円としていること、依存対策費では、新たにe-ラーニングに関わる費用を予算化していること、突発事案に対し予備費を計上していること等説明があった。また、2026 年度の全日防連予算(案)について、繰越金を考慮し昨年度に引き続き会費は 5 円、特別会費は、2 円にすること等の説明あった。

委員からは、下記の意見があった。

- ・パチンコ・パチスロ社会貢献機構について、設立して 20 年以上経過し当初の目的が終わり、費用対効果も毎年の予算に対する成果があまり見えない。
- ・寄付については、警察庁とリンクした形で、犯罪者被害の会などにまとめて寄付とした方がマスコミから取材されて、インパクトがある寄付先にしたほうが良い。
- ・寄付先についても変えていくべきであり、現在、各県でもある程度行っているので、各県でやるような事業にする必要もない。
- ・寄付について全国規模で行われている事業にまとめてしたほうが良い。
- ・社会貢献機構として役割が終わっているという議論があるのであれば、予算をペンディングして、財務委員会は諮問委員会であるので、早急に執行部会で検討していただきたい。
- ・新設委員会の予算措置について、委員会が 1 つ増えることによる予算への影響はないのか。
- ・近年の株式受取配当金で遊技メーカーの株式への投資について検討や預金利息収入などの資金運用について検討したらどうか。

社会貢献機構については、現在、総務委員会で組織のあり方を協議中であり、今後については、財務委員会と総務委員会での検討結果を踏まえて執行部で方針を検討していただき、年間 8,000 万円の予算執行についても、見直しを含めた段階的な改革を検討継続することとした。また、株式投資を含む資金運用については、執行部会に上程し意見を伺うこととした。

次回の財務委員会で 2026 年度の予算案を最終決定することとした。

(3) 2026 年度財務委員会事業内容について

事務局から、資料に基づき、2025 年度財務委員会事業内容の総括について報告があり、2026 年度財務委員会事業内容(案)についての説明があり、協議の結果、以下の事項を決定した。

- ① 予算案の編成と修正及び決算案の作成
- ② 全日遊連・全日防連財政の効率的運営
 - 情勢に応じた予算案の作成
 - 有効かつ適正な予算執行
 - 効果的な資金運用の検討
- ③ 社会貢献活動の促進
 - 社会還元預り金の適正な管理運用
 - 一般社団法人パチンコ・パチスロ社会貢献機構への支援
- ④ 適正納税の意識高揚と推進
 - 各都道府県組合における適正納税の推進

(4) 2026 年度借入金限度額決定の件について

事務局から、2026 年度の全日遊連が銀行等から借入できる最高限度額については、今年度と同額の 2 億円以内とするこの提案があり、了承した。

※次回以降の財務委員会は、

4 月 9 日(木) 14:00～(Web 会議)

以上